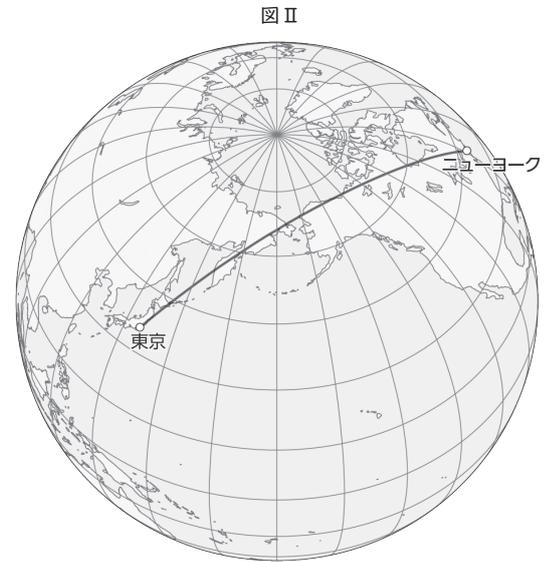


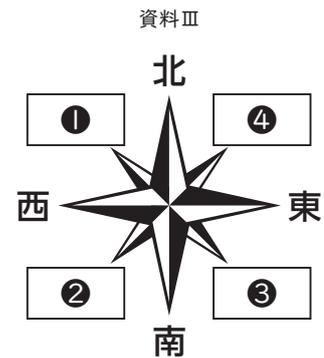
Ⅰ. 地球儀と世界地図の違い

(1) 東京とニューヨークの最短距離を結んだ線を、図Ⅱを参考にして図Ⅰに赤色で書き込んでみよう。



(2) 資料Ⅲの①～④にあてはまる方位を記入してみよう。

① 北西	② 南西	③ 南東	④ 北東
------	------	------	------



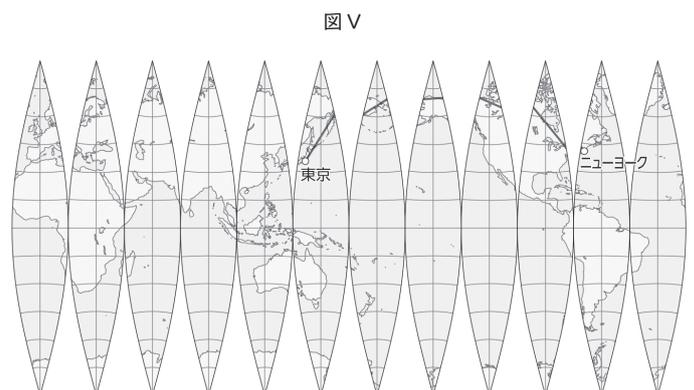
(3) 図Ⅰと図Ⅳで、南アメリカ大陸とグリーンランドの大きさについて、気付いたことを挙げてみよう。

(例) 図Ⅰのグリーンランドは、南アメリカ大陸よりも大きく見えるが、図Ⅱのグリーンランドは、南アメリカ大陸よりもかなり狭い面積で表されている。



(4) 図Ⅰのように、高緯度ほど面積が広く見える地図が多い理由を、図Ⅴから説明してみよう。

(例) 地球儀をそのまま平面にしようとする、図Ⅴのような形になるので、それを長方形の形にするには、高緯度ほど拡大して表す必要があるため。



2. 中心からの距離と方位が正しい地図

(1) 東京から見て、ニューヨークはどの方位にあるだろうか。

北東（北北東）

(2) 東京とロンドンの距離はどれくらいだろうか。

約 10000 km

※図上を測ると9500kmとなり、四捨五入して約10000kmとなる（正確には9585km）。

(3) 東京とナイロビの距離はどれくらいだろうか。

約 12000 km

※図上を測ると11500kmとなり、四捨五入して約12000kmとなる（正確には11266km）。

(4) 東京から東にまっすぐ向かうと、最初にどの大陸にたどり着くだろうか。

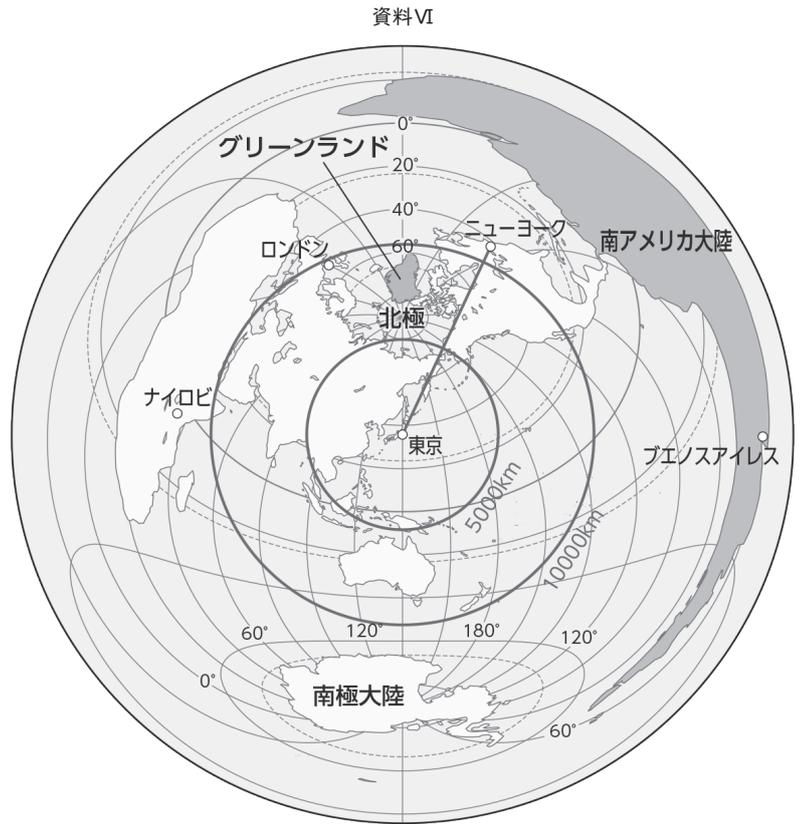
南アメリカ大陸

(5) 東京から西に向かって地球を一周するとき、通過する大陸を順に挙げてみよう。

東京 → ユーラシア 大陸 → アフリカ 大陸 → 南アメリカ 大陸 → 東京

(6) 図VIの地図のよい点と不便な点を説明してみよう。

(例) 中心からの距離と方位は正しく示されているが、中心から離れるほど陸地の形がゆがみ、面積や大きさが正しく表示されない。



本時のまとめ

◆ 地球儀と世界地図の長所と短所を表にまとめ、説明しよう。

	長所	短所
地球儀	(例) 距離や面積、形、方位などを正しく表すことができる。	(例) 世界全体を一度に見ることができない。
世界地図	(例) 世界全体を一度に見ることができる。また、目的に合わせて使いやすい。	(例) 距離や面積、形、方位などを全て同時に正しく表すことはできない。